



# みんなで作る 生き生きとした 立川プロジェクト報告書



立川商工会議所では、2009年10月に環境 ECO 推進協議会を設置し、「環境行動計画」を策定、地球温暖化対策事業を推進してきました。2014年度にその計画の見直しをはかり、2015年度より新たにネクストステップとして「みんなで作る生き生きとした立川プロジェクト」を策定。同時に ECO イノベーション推進協議会と改名して活動を行ってきました。2019年度議員改選に伴い、「環境コミュニティ特別委員会」へ変更。これまでの事業に加え商工会議所の政策としてより具体的に展開してまいります。

## 事業方針

### 1 中長期的活動(5~10年)

#### 1. 立川モデルの検討

- 立川の独自性を出したモデルの検討をし、多摩地域全体に広げていくためのプロジェクトの検討

#### 2. “見える化”によるグリーンマイレージ(GM)の検討

- 夏季、冬季の電力・ガスが前年より削減されていれば GM を付与
- “見える化”システムの実験参加により GM を付与
- エコドライブの実践(燃費の登録)により GM を付与

#### 3. エコドライブ推進の検討

- ノーカーデー、カーシェアリング、パークアンドライド、レンタサイクルの実証実験

### 2 短期的活動(1~2年)

#### 1. 中小企業における省エネ提案

- 立川独自の“見える化”システムを中小企業に導入し、省エネを推進する

#### 2. 省エネ体験プロジェクト

- 環境に意識の高い人材(学生・若者)を育成するため、省エネ・創エネの実験プログラムを作成・実践

#### 3. 外部プロジェクトの連携

- たとえば“まち・住まい・交通 創蓄省エネルギー推進プロジェクト”(国土交通省)

#### 4. 情報収集・提供

- 勉強会を実施(水素ガス・電力、ガスの自由化、新エネルギー)
- 補助金の獲得等情報の提供

#### 5. アンケート調査の実施

- 会員の望むテーマの模索
- 会員事業所の環境への取り組み(1店1エコ運動の推進)

## 2019年度の主な活動

### プレゼンテーションプロジェクトの推進

2016年度から省エネ体験プロジェクトの一環として中央大学経済学部と連携し、環境をテーマにした調査研究を進めています。2019年度では、経済学部プレゼンテーション大会において、当委員会が募集した企画に5組のゼミより応募いただきました。その5組の発表を委員が審査し、優勝したゼミが第10回環境シンポジウムで発表をします。

### 立川モデル構築の検討

行政・地域・企業・市民が一体となり、コミュニティを通じて取り組み、立川ならではの事業として推進、活動していく具体的な検討を重ねています。この取り組みは、2018年度に制作したPR動画「Re-eco ~ecoプロジェクトの軌跡と未来~」でご覧いただけます。

YouTube  検索

### 第10回環境シンポジウム(2020年2月28日)

~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス2020~

- 学生との連携事業 研究発表  
「地方創生 ~食について考える~」  
中央大学経済学部 丸山ゼミナール学生
- 立川市補助金制度及び事例紹介
- 基調講演 I 「地球温暖化の確率」  
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構  
統計数理研究所 モデリング研究系 データ同化グループ教授  
統計科学技術センター長 上野 玄太氏
- 基調講演 II 「南極観測から観る地球環境監視の最前線」  
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構  
国立極地研究所 宙空間研究グループ 准教授 岡田 雅樹氏

## これまでの主な活動報告

- 2009年度 ●環境 ECO 推進協議会設置(2009.9.18)座長 藤本 淳 ●「環境行動計画」の策定(2010.2)[方針]①中小事業所における取組の促進 ②事業者の連携による取組の推進 ③消費者との協働による新たなビジネスチャンスの誘発 ●第1回 立川の環境を考えるシンポジウム・基調講演「地球異変はどこまで来たか?」朝日新聞社 写真センターカメラマン 小林 裕幸氏・パネルディスカッション「低炭素社会とわたしたちの暮らし」
- 2010年度 ●環境シンボルマークの作成(公募 197 点より選出) ●省エネウェブサイト開設 ●省エネ診断セミナーの開催 ●第2回 環境シンポジウム~いかに省エネして利益を出すか~ 環境問題への取り組みについて 事例紹介/モデル事業紹介・基調講演「セブン-イレブン・ジャパンにおける省エネへの取り組みについて」(株)セブン-イレブン・ジャパン 取締役 常務執行役員 三谷 康氏
- 2011年度 ●会員事業所アンケート調査 ●第3回 環境シンポジウム・基調講演「日本「再創造」~プラチナ社会の実現に向けて~」(株)三菱総合研究所 理事長/東京大学総長 顧問 小宮山 宏氏・パネルディスカッション
- 2012年度 ●エコカフェの実施 ●自動販売機の省エネ化取り組み ●事例発表会・環境 ECO 推進協議会の取り組みについて/事例紹介・商店街の LED 化について
- 2013年度 ●第4回 環境シンポジウム~立川商工会議所 創立 60 周年記念 特別講演~ 基調講演「会社におけるバカの壁」養老 孟司氏 ●省エネ効果のヒアリング
- 2014年度 ●環境行動計画の見直し ●「みんなで作る生き生きとした立川プロジェクト」方針策定 ●第5回 環境シンポジウム~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス~ 基調講演「未来から環境ビジネスの今を考える」独立行政法人製品評価技術基盤機構理事長/東京大学名誉教授 安井 至氏・パネルディスカッション「省エネとビジネスについて」
- 2015年度 ●ECO イノベーション推進協議会に改名 ●「みんなで作る生き生きとした立川プロジェクト」の具体的な内容策定 ●電力の自由化セミナーの開催 ●第6回 環境シンポジウム~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス2016~ 基調講演「異常気象とその影響」気象予報士 村山 貴司氏・基調講演「エネルギー政策はどう動くか~温暖化問題を踏まえて~」21世紀政策研究所 研究副主幹 竹内 純子氏・立川市補助金制度及び事例紹介 ●中央大学との連携事業の開始
- 2016年度 ●中央大学との連携事業キックオフイベント実施 ●第7回 環境シンポジウム~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス2017~ 協議会と学生の連携事業 研究発表「環境的持続可能性からみた立川市~未来へ向けて考える~」中央大学経済学部 藪田ゼミナール + 藪田 雅弘 教授・立川市補助金制度及び事例紹介
- 2017年度 ●第8回 環境シンポジウム~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス2018~ 基調講演「南極・北極から見る地球と人類の過去・現在・将来」大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所 所長 中村 卓司氏・協議会と学生の連携事業 研究発表「アプリ(APRE)が立川を変える?!」中央大学経済学部 谷口ゼミナール+谷口 洋志 教授・立川市補助金制度及び事例紹介
- 2018年度 ●第9回 環境シンポジウム~立川発!! みんなでつくろう環境ビジネス2019~ 基調講演「国民性調査に見る日本人の環境に関する意識」大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 データ科学研究系 准教授 前田 忠彦氏・基調講演 II 「南極は地球と宇宙の覗き窓」大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所 地圏研究グループ 教授 本吉 洋一氏・協議会と学生の連携事業 研究発表「立川市の地域環境」中央大学経済学部 谷口ゼミナール・「紫波町の地域活性化」中央大学経済学部 丸山ゼミナール・立川市補助金制度及び事例紹介 ●Re-eco 動画制作 ●名古屋商工会議所役員視察研修

# 改修補助金ご案内

## 1. 無料 省エネルギー診断

効果的な節電対策で光熱費を削減したいと考えている、市内に事業所を持つ中小企業に対し、無料で省エネルギー診断を行いました。この制度は、東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)が行っており、エネルギー管理士等の資格を持った技術専門員が、現地診断等を行って改善提案をするものです。

## 2. 平成31年度 中小企業二酸化炭素排出量削減事業施設改修費補助金

省エネルギー診断を受診した市内に事業所を持つ中小企業が、改善提案に基づいて行う省エネ改修に対して補助を行っています。省エネ改修を行う場合には、補助金を活用して自己負担を減らしましょう。(※予算が無くなり次第終了します。)

【対象事業者】 市内の事業所(中小企業)

【条件】 ・令和2年2月末までに改修工事が完了する ・エネルギー使用量等を把握している 等

【対象設備】 ・高効率照明器具(LED照明器具等) ・業務用エアコン等の取り替え 等

【補助金額】 補助対象経費の1/3以内(上限50万円)

※これまでの改修補助金利用件数及び補助金利用額

平成22年度/2件 4,000,000円 平成23年度/21件 18,687,000円 平成24年度/8件 12,309,000円 平成25年度/10件 15,674,000円  
平成26年度/13件 3,204,000円 平成27年度/15件 8,758,000円 平成28年度/10件 5,301,000円 平成29年度/12件 3,550,000円  
平成30年度/3件 1,123,000円 平成31年度/3件 921,000円 (令和2.1.10現在)

### 支援に関する問合せ先

立川市 環境下水道部 環境対策課 温暖化対策係

※令和2年度の支援内容については、下記へお問い合わせください。

TEL:042-523-2111(内2243) [直通]042-528-4341 FAX:042-524-2603  
メール: kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp

### 事例報告

## 設備の更新を行った事業主の皆さんに伺ってみました!

[Q1]店舗・事業所のPRをお願いします。 [Q2]どのような設備を更新されましたか?  
[Q3]この制度を何で知りましたか? [Q4]エネルギー使用量(電気・ガス等)、CO2の削減量は?  
[Q5]この制度を利用して変わったことは何ですか?



### 有限会社 首藤

立川市西砂町5-69-22  
電話 042-531-4161



CO<sub>2</sub>削減量  
**1t**

- [A1] 仕出し弁当・料理を作っています。懐石料理、大皿料理、お弁当など心を込めてお作りし、お届けいたします。ケータリングも行っています。
- [A2] 厨房内の空調と冷凍庫を更新しました。
- [A3] 立川商工会議所食品・飲食業部会で知りました。
- [A4] CO<sub>2</sub> 1t削減  
電気使用量は13%の削減につながりました。
- [A5] 空調機を交換したことで効きがよくなりました。エアコンの効きが良くなることでこまめに動かすことになり節電につながりました。  
冷凍庫は更新前では修理が多くフロンガスも使用していましたが、更新後はフロンガスを使わず、少ない電力で使用できるので、環境に貢献できたと思います。

### 鈴春商事 株式会社

立川市錦町3-6-9鈴春錦町ビル2階  
電話 042-523-3247



CO<sub>2</sub>削減量  
**4t**

- [A1] 鈴春商事株式会社は、錦町3丁目で貸しビル、事務所、店舗など不動産賃貸、管理業を営んでいます。
- [A2] テナントビル(4階建)共用部の全てと貸室の一部(50坪)の照明をLED化しました。
- [A3] 立川商工会議所からの制度案内パンフレットで知りました。
- [A4] CO<sub>2</sub> 4t削減  
電気使用量は30%の削減につながりました。
- [A5] ビル内の共用部全てをLEDに改修しました。  
改修前は、エントランス、廊下、空調室など暗かった場所がとても明るくなりました。今後は、貸室全てをLEDに改修したいと考えています。